

## 9 消防費 1 消防費 1 常備消防費

### ① 組合消防費（環境政策課）

乙訓消防組合に対し、分担金を執行した。

## 9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費

### ① 消防団活動費（環境政策課）

消防団は、郷土愛護の精神に基づき、あらゆる災害に対処するため、消防団長以下全消防団員が一致団結し、向日市及び乙訓消防組合向日消防署とともに協調を図りつつ、日夜防火防災活動に、また、各種訓練に鋭意努力し、市民生活の安心と安全確保に努めている。

#### 1 組 織



物集女、寺戸、森本、鶏冠井、上植野及び向日の各町に分団を置き、各分団は、分団長1人、副分団長1人及び班長3人の幹部並びに20数人の団員により編成され、それぞれ消防ポンプ自動車1台、可搬式小型動力ポンプ1台を配置している。

#### 2 定員と現在員

条例定員 150人 現在員 150人

#### 3 年報酬と費用弁償

年 報 酬 (単位：円)	
区 分	金 額
団 長	214,000 円
副 団 長	170,000 円
分 団 長	100,000 円
副 分 団 長	74,000 円
班 長	60,000 円
団 員	52,000 円

費 用 弁 償 (単位：円)	
区 分	金 額
災 害 出 動	3,000 円
警 戒 出 動	2,000 円
訓 練 出 動	2,500 円
賄 費	1,000 円

#### 4 表 彰

(1) 京都府知事表彰	(永年勤続功労章)	野村 和久 さん
	(精励章)	中山 秀樹 さん
	(精励章)	辻井 良文 さん
(2) 日本消防協会会長表彰	(功績章)	大西 郁雄 さん
(3) 京都府消防協会会長表彰	(精績章)	巖嶋 敏之 さん
	(精勤章)	安田 淳 さん
	(精勤章)	稲本 真則 さん

#### 5 研 修

京都府立消防学校へ団員を派遣し、次の教育を受講した。

消防団員幹部教育初級幹部科（第4期・南部）（1日）2人

消防団員専科教育警防科（1日）2人

## 6 訓練・教育

### (1) 訓練

#### ア 幹部団員及び初級団員訓練

平成23年4月10日（日）に、向日市立第6向陽小学校において幹部団員及び初級団員訓練を実施し、幹部団員及び新入団員等に対して消防団活動に必要な規範訓練等を行った。

#### イ 第19回向日市消防団消防訓練練成会

平成23年11月6日（日）に、向日市立第6向陽小学校において第19回向日市消防団消防訓練練成会を開催し、各分団ごとに9月から訓練に取り組んできた選抜チームにより実施した。

#### ウ 二市一町総合消防訓練（署・団合同訓練）

平成24年3月4日（日）に、向日市立西ノ岡中学校において、乙訓二市一町総合消防訓練が実施され、正副団長及び各分団7人の計45人が参加し、消防署と消防団の連携を強めた。

### (2) 団員教養

平成23年7月17日（日）に、向日消防署において消防団員30人を対象とした普通救命講習を実施した。

## 7 装備の点検整備等

### (1) 消防自動車の法定点検状況（単位：台）

整備項目	台数
定期車検整備台数	3
定期点検整備台数	3

### (2) 機械器具の点検整備

各分団に配備している機械器具について、随時点検整備を実施した。

各分団配備の機械器具（単位：個）

機械器具	個数	
小型動力ポンプ	6	
救助器具	バール	36
	スコップ	36
	鋸	36
	ハンマー	36
	ツルハシ	36
	掛矢	36

### (3) 消防車両の更新

第4分団消防ポンプ車両の更新 1台

## ② 防火活動費（環境政策課）

消防行政に関する市民の声を的確に把握し、家庭における火災予防の普及徹底と防火思想の向上を図り、安全な地域づくりを目指すため、向日市女性防火推進員を置き、防火教室や救急講習を行い各種防火広報に努めた。

第10期女性防火推進員 30人

## 9 消防費 1 消防費 3 消防施設費

### ① 消防施設整備費（環境政策課）

#### 1 消防水利の整備状況

消防水利を常に良好な状態に保つために、乙訓消防組合向日消防署員による点検パトロールや水利標識等の交換を実施している。

#### 2 消防水利の状況

##### (1) 消火栓の状況

(単位：個)

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
基準	55	145	31	25	47	14	317
基準外	21	47	25	53	72	5	223
計	76	192	56	78	119	19	540

平成24年3月31日現在

##### (2) 防火水槽の状況

(単位：基)

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
基準（有蓋） 40㎡以上	21	60	14	15	30	3	143
基準外（有蓋） 40㎡未満	2	3	1	3	0	0	9
計	23	63	15	18	30	3	152

平成24年3月31日現在

##### (3) その他の水利の状況

(単位：箇所)

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
プール	2	4	1	0	1	1	9
池	4	5	0	0	0	1	10
その他	1	1	0	0	1	1	4
計	7	10	1	0	2	3	23

平成24年3月31日現在

## 9 消防費 1 消防費 4 災害対策費

### ② 災害対策事業費（環境政策課）

#### 1 防災パトロール

梅雨期を迎えるにあたり、災害時に危険が予想される箇所の総点検を関係機関の協力を得て実施し、万全を期した。

本年度のパトロールは、市内の危険箇所を選定。防災パトロール終了後、今後の対策等について協議した。

(1) 実施日 平成23年5月23日（月） 午前9時30分～10時50分

(2) 点検箇所 向日町南山急傾斜地

(3) 出席者 市長以下33人

## 2 防災会議

- (1) 開催日 平成23年8月22日(月) 午後3時～4時10分
- (2) 開催場所 向日市役所 大会議室
- (3) 審議内容
  - ア 平成22年度 防災関連事業報告について
  - イ 平成23年度 防災関連事業計画(案)について
  - ウ 東日本大震災に係る支援について
  - エ 平成23年度 向日市地域防災計画の見直しについて(案)
  - オ 平成23年度 向日市総合防災訓練実施計画(案)について
- (4) 出席者 会長以下35人(防災会議委員20人、各対策部長10人、事務局5人)

## 3 防災対策

- (1) 自主防災組織の育成に努めた。 142組織
- (2) 災害時に必要な食料や生活必需品及び災害応急対策に必要な資機材を計画的に備蓄するため、向日市備蓄計画により、災害用備蓄物資及び防災用資機材の整備に努めた。
- (3) 平成17年度から実施の南山急傾斜地崩壊対策事業を継続施工した。
- (4) 災害時要配慮者避難支援対策事業として、対象者に登録の案内を行うとともに、要配慮者名簿を作成した。
- (5) 防災意識の向上及び洪水の危険度を周知するため、まるごとまちごとハザードマップ事業を実施した。
- (6) 防災協力農地の所有者に対し、登録継続の意思及び登録内容について、現況調査を行った。
- (7) 地域の防災力を把握するため、市内自治会・町内会に対し、地域防災力アンケートを実施した。

## 4 市民等啓発対策

- (1) 「防災とボランティア週間」の取組として、市役所ロビーにおいて阪神・淡路大震災の写真パネルや京都西南部活断層地図、淀川浸水想定地図、防災グッズ、備蓄物資等の展示(防災パネル展)を行った。  
また、防災マップ等の配布を行い、市民への啓発を行った。
- (2) 「広報むこう」等を活用し、市民への防災意識の高揚に努めた。
- (3) 防災教育として、「チャレンジ!防災48」などを活用した出前講座、新規採用職員研修や人と防災未来センター見学会を行った。
- (4) ホームヘルパーを対象とした防災出前講座を行い、訪問時の災害対応について講義を行った。
- (5) 向日市まつりにおいて、防災コーナーを設置し、啓発を行った。

## 5 向日市総合防災訓練

防災対策を総合的かつ効果的に推進し、市民の防災意識の高揚及び防災関係機関相互の連携を図るため、地域の自主防災組織、防災関係機関等の参加協力のもとに総合防災訓練を実施し、市民参加型の体験訓練などを含めた内容で実施予定であった。

(1) 日 時 平成23年9月3日(土) 台風12号接近のため中止

(2) 場 所 向日市立第3向陽小学校

## 6 災害記録

大雨洪水警報等により、災害警戒本部を設置し、防災体制に万全を期した。

警戒種別	設置日	設置時間	警報解除時間	閉鎖時間	動員数	備考
警戒本部	5月11日(水) ～12日(木)	午後8時34分	午前4時41分	午前4時41分	17人	大雨(土砂災害)警報
警戒本部	5月29日(日)	午前8時25分	午後9時54分	午後9時54分	11人	大雨(土砂災害)警報
警戒本部	6月30日(木)	午後3時28分	午後5時35分	午後5時35分	13人	大雨(浸水害)・洪水警報
警戒本部	7月20日(水)	午前0時31分	午前8時16分	午前8時16分	11人	暴風警報
警戒本部	7月28日(木)	午後3時56分	午後4時54分	午後6時26分	48人	大雨(浸水害)・洪水警報
警戒本部	9月2日(金) ～3日(土)	午後11時05分	午後5時33分	午後6時10分	13人	暴風警報
警戒本部	9月3日(土) ～4日(日)	午後10時46分	午前11時19分	午前11時25分	11人	大雨(土砂災害、浸水)・洪水警報
警戒本部	9月21日(水)	午前5時55分	午後3時13分	午後3時25分	11人	大雨(土砂災害)・暴風警報

7 東日本大震災に係る支援

日 時	対 応
4月1日(金)	市民からの第1次支援物資を京都府へ搬出
4月4日(月)	市民からの第2次支援物資受付開始(～4月7日)期間内に5人からカップ麺41個、レトルト食品30個、味付け海苔4個、佃煮等瓶詰め24個を受け付けた。
4月7日(木)	府営水道第1次給水支援活動派遣(4月7日～11日、大船渡市)
4月8日(金)	市民からの第2次支援物資を京都府へ搬出
4月11日(月)	日本水道協会第1次給水支援活動派遣(4月11日～17日、陸前高田市)
4月16日(土)	日本水道協会第2次給水支援活動派遣(4月16日～21日、陸前高田市)
4月18日(月)	府内被災者受入登録窓口を秘書広報課に設置
4月20日(水)	日本水道協会第3次給水支援活動派遣(4月20日～25日、陸前高田市)
4月24日(日)	日本水道協会第4次給水支援活動派遣(4月24日～30日、陸前高田市)
4月25日(月)	府営水道第1次給水支援活動派遣(4月25日～29日、大船渡市)
5月2日(月)	保健師の被災地避難所への派遣(5月2日～7日、会津若松市)
6月15日(水)	保健師の被災地避難所への派遣(6月15日～20日、会津若松市)
8月28日(日)	保健師の被災地避難所への派遣(8月28日～9月3日、南相馬市)

8 自主防災組織活動助成

- (1) 森本地区浸水排除対策協議会に対し、活動費を助成した。
- (2) 上植野町自治連合会自主防災・安全会に対し、コミュニティ助成金を交付し、活動を支援した。
- (3) 自主防火防災用器具設置事業

自主防災組織の育成強化を図るため、自主防火防災用器具設置事業補助規則に基づき、防火防災用具を設置する町内会等の自主防火防災組織に対して事業費の2分の1の補助金を交付した。

- |                       |      |
|-----------------------|------|
| ア 平成23年度中防災用器具設置町内数   | 4組織  |
| 救助工具、資機材、水バケツ、防災倉庫    |      |
| イ 平成23年度中消火器具設置補助町内会数 | 29組織 |
| (ア) 粉末消火器             | 163本 |
| (イ) 格納箱               | 57個  |
| ウ 平成23年度中消火器詰替補助町内会数  | 17組織 |
| (ア) 泡消火器              | 0本   |
| (イ) 粉末消火器             | 89本  |

9 国民保護対策事業

- (1) 7市2町危機管理事務連絡会議(京都市消防局庁舎) 11月
- (2) 国民保護セミナー(京都平安ホテル) 3月

10 その他

- (1) 地域防災計画の抜本的改革セミナー 6月
- (2) 水害に強い地域づくり協議会 11月・12月・1月・2月